

社会福祉法人花咲会 令和6年度 事業報告

社会福祉事業

事業名	サービス名	定員
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん	就労移行	6
	就労継続支援B型	20
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん 従たる事業所 新居浜・花工房	就労継続支援B型	10
障がい福祉サービス事業所 つぼみ	就労継続支援B型	20
地域活動支援センターⅠ型 グルポ		20
地域活動支援センターⅢ型 新居浜・花工房		19
地域活動支援センターⅢ型 つぼみ		19
新居浜市障がい者等相談支援業務委託事業どんでんどん 指定特定相談支援事業所どんでんどん 指定一般相談支援事業所どんでんどん		
共同生活援助（グループホーム）		14
愛媛県障がい福祉課委託事業（ピアサポート活動）		

職員数	常勤職員	18（精神保健福祉士10 作業療法士1） （管理栄養士1 栄養士2 その他4）
	非常勤職員	13（精神保健福祉士3 看護師1 介護福祉士1 その他8）

令和6年度 障がい福祉サービス事業所どんでんどん 事業報告  
令和6年4月1日～令和7年3月31日

〔利用者の状況について〕

利用契約人数 (R7.3.31 現在)	就労移行支援事業 定員6名 契約者6名 (令和6年度中2名就職) [内 一般就労1名 A型事業所1名]
	就労継続支援B型定員20名 契約者33名 (令和6年度中0名就職)
1日平均利用者数 (年間平均)	就労移行支援事業 4.4名
	就労継続支援B型 19.0名
通院医療機関	財団新居浜病院(9) 十全ユリノキ病院(11) 松風病院(3) 協立病院(2) こんどう心療内科(7) 上田医院(1) Dクリニック(2) 十全総合病院(1) その他(1) 通院先無(2)

〔作業種目について〕

◆飲食作業

\*お弁当作り状況

取引状況

取引先
新居浜・花工房 グルポ リアン
(東予地方局) 健康増進課 地域福祉課 商工観光室 生活衛生課 課税課 建設部管理課 地域政策課 総務県民課 東予教育事務所 出納室 用地課 防災対策室 えひめチャレンジオフィス
新居浜市保健センター 小西クリニック 社会福祉協議会居宅介護事業所 いしづち眼科 新居浜警察署 社会福祉協議会事務所 福祉の店コットン 訪問看護ステーション葵 アビリティセンター テレコムプラザ 障がい者福祉センター ぴあ オリーブ 松崎事務所 生涯学習センター 市民文化センター 国際交流協会 東予若者サポートステーション 学校給食 センター 十全総合病院売店(ワタキュー) トパス久保田・大生院 県立新居浜病院 新居浜 損害保険事務所 一宮興産 生涯学習センター
(新居浜市役所) 水道局下水道課 水道局水道課 水道局企画経営課 消防北署 消防本部総務警防課 発達支援課

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	4469個	8月	4500個	12月	3798個
5月	4449個	9月	4368個	1月	3449個
6月	4342個	10月	4018個	2月	3383個
7月	4739個	11月	3521個	3月	3821個

臨時取引先 ・新居浜家族会定例会 ・精神保健ボランティアグループかざぐるま 他

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
令和1年度	54,098	4,508
令和2年度	63,731	5,311
令和3年度	49,810	4,151
令和4年度	48,714	4,060
令和5年度	50,082	4,173
令和6年度	48,857	4,071

\*令和6年11月～お弁当販売価格を値上げ 460円→550円（税込み）

お弁当一日販売平均食数 190食

\*クッキー製造販売（バザー及び注文販売）

\*喫茶（Lian）活動状況〔就労継続支援B型 どんでんどんの活動として位置づけ〕

営業時間 月～金（平日）11:00～14:00

来客者数 月平均271人 一日平均14人（R5年度：11.7人）

Lian スタッフ 職員 2名 メンバー3名の交代制

◆委託作業状況

- 三和製袋（紙加工組み立て作業）
- 共同受注委託作業（市役所内封入作業）

◆イラスト作業 カレンダー作成・販売

どんでんどん弁当献立メニューの挿入イラスト及びカレンダーのイラスト

カレンダー販売部数 630部

〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、翌月の活動・プログラム、利用者交流会等を確認。
- 作業内容、その他の活動について役割分担、担当者の確認。
- 研修会・実行委員会等会議報告。
- 行事等について周知及び役割分担。
- 作業工賃の報告、その他意見交換、情報交換。

〔就労支援活動〕

- 利用者のニーズに応じて就労支援を実施。協力事業所へ訪問及び支援を実施。状況確認や環境調整など関係機関と連携し行ってきた。
- 愛媛障害者職業センターとの連携においては、職業評価やジョブコーチ支援の活用を実施。
- ハローワークとの連携においては、利用者の相談や手続きに同行し、就職の機会には面接の同伴や職場環境の調整及び定着に向けた支援を関係機関と連携し行ってきた。
- 就職後のフォローアップ支援については、職場訪問、ジョブコーチとの連携、月1回程度の面談の継続によりサポートしている。

〔新居浜市保健師による健康相談〕

- 新居浜市保健センター保健師による健康相談・講座を実施。3回実施した。

〔施設見学及び実習の受け入れ〕

四国中央医療福祉総合学院精神保健福祉援助実習生 東城看護専門学校学生  
十全看護学校学生 愛媛大学医学部学生

〔施設利用〕

新居浜家族会等

〔地域交流・イベント・レクリエーション活動について〕

どんでんどん 新居浜・花工房 つぼみ

□ 地域のバザーへ出店参加

(夏祭り) 金子校区 角野校区 (校区文化祭) 金子校区 角野校区 泉川校区 中萩校区

□ ハートピック in にいはま

花咲会主催により実行委員会にて企画運営し実施。89名参加。

□ 当事者交流会 (ふれあい交流会)

地域事業所、医療機関、行政機関、家族会、ボランティア等の参加により実施。44名参加。

□ 精神保健ボランティアグループかざぐるまとの交流

各施設での作業にかざぐるまの会員に参加していただき、作業参加や利用者との交流の機会とした。

□ 利用者交流会

社会福祉法人花咲会の利用者全体での交流会を実施した。感染対策をとり、バス旅行、バーベキューなど利用者の交流・余暇活動の機会とした。

〔研修会等参加について〕

日本精神保健福祉士協会更新研修 / 相談支援専門員研修  
サービス管理責任者更新研修 / 日本精神保健福祉士協会全国大会 (兵庫)  
花咲会職員勉強会 職員内部研修 [月1回]

〔関係機関会議出席・講師派遣について・その他〕

新居浜市家族教室 / 新居浜市福祉施設協議会  
新居浜市自立支援協議会 / 新居浜市自立支援協議会権利擁護部会  
新居浜市自立支援協議会事務局会 / 自立支援協議会相談支援部会  
新居浜市委託相談支援事業所連絡会 / 新居浜市精神保健医療福祉関係部会  
新居浜市自立支援協議会はたらく部会 / 愛媛県地域移行支援会議  
愛媛県障害者工賃向上計画策定委員会 / 愛媛県精神医療審査会

令和6年度 就労継続支援事業B型 新居浜・花工房 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

〔利用者の状況について〕

利用人数	20名（3月末） 男性13名 女性7名
1日平均利用人数	8.5名
平均年齢	51.2
通院先	財団新居浜病院（8）十全ユリノキ病院（4）新居浜協立病院（1） 愛媛大学付属病院（2）こんどう心療内科（4） 上田医院（1）

〔作業種目について〕

◆委託作業：三和製袋、新居浜市（池田池公園灌水作業）、ララ、除草作業、どんでんどん

◆自主製品：みかん石けん、木工

みかん石けん販売先状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

販売先	販売個数 (個)
〔継続的な取引先〕	
福祉の店コットン（イオン・新居浜市総合福祉センター）2店舗	341
新田保育園	50
〔その他〕	
バザー・イベント（夏祭り、校区文化祭、フリーマーケットなど）	181
個人・団体	88
合 計	660

〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜 午前

利用者全員によりミーティングを実施。1ヶ月の作業内容、収益などの報告を行う。

月の活動、行事予定、役割分担、当番等の確認。

研修会、実行委員会等の出席会議報告。

花咲会理事会評議員会の報告及び検討

その他意見交換、情報交換。

〔地域交流・イベント・行事・レクリエーション活動等〕

利用者レクリエーション（買い物）

利用者バス旅行

ふれあい交流会

ハートピック in にいはま

校区夏祭り、校区文化祭

生き生き幸せフェスティバル

令和6年度 障がい福祉サービス事業所 つぼみ 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

就労継続支援B型

〔利用者の状況について〕

利用人数	30名（3月末） 男性17名 女性13名
1日平均利用人数	12.7名
平均年齢	49.8歳
通院先	財団新居浜病院（9）十全ユリノキ病院（16）協立病院（1） 上田医院（1）松風病院（1）アキクリニック（1）こんどう心療内科（1）

〔作業種目について〕

◆飲食作業 \*お弁当作り状況

取引状況

取 引 先
新居浜市役所 （国保課 介護福祉課 地域福祉課 出納室 市民課 生活福祉課 子育て支援課 地域包括支援センター 資産税課 市民税課 男女共同参画課 法務局 カーボンニュートラル推進室 廃棄物対策課 介護福祉課別室 地域コミュニティ課 収税課 消費生活センター 管財課 シティープロモーション推進課 秘書課 人事課 総務課 総合政策課 建築指導課 道路課 産業振興課 農林水産課 都市計画課 契約課 土地開発公社 観光物産課 地域交通課 社会教育課 学校教育課 選挙管理委員会 人権教育課 文化振興課 ヒタチ 議会事務局 新居浜市職員労働組合） 南署 ハローワーク 十全ユリノキ病院 財団新居浜病院 松村クリニック 東城看護専門学校 林病院 伊予銀行角野支店 ライフケア 光介護支援センター 個人様 つぼみ 臨時取引先：かざぐるま

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	3,347個	8月	3,402個	12月	1,984個
5月	3,297個	9月	3,216個	1月	1,865個
6月	3,268個	10月	3,142個	2月	1,820個
7月	3,449個	11月	1,911個	3月	2,280個

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
令和4年度	36,341個	3,028個
令和5年度	38,636個	3,220個
令和6年度	33,031個	2,753個

\*菓子製造状況

取引状況 ・各校区夏祭り、文化祭

◆委託作業状況：三和製袋

### [利用者ミーティング]

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、収益などの報告を行う。
- 月の活動、行事予定等の確認。
- 役割分担、当番等の検討。
- 研修会、実行委員会等の出席会議報告。
- 花咲会理事会・評議員会の報告及び検討。
- その他意見交換・情報交換。

### [創作活動]

さき織り・手芸教室（毎週 水曜日）

希望者が参加し、実施している。不要になった布・洋服・着物等を集め、ヒモ状に裂き、手織り機を使用して布に織り上げ作品としている。（ユスター・花瓶敷き・PCカバーなど）  
手芸も行っている。

### [地域交流・イベント・行事・レクリエーション活動等]

- 利用者交流会
- 利用者バス旅行
- ふれあい交流会
- ハートピック in にいはま
- 校区夏祭り、校区文化祭
- 生き生き幸せフェスティバル
- ピアサポート活動

令和6年度 共同生活援助事業（グループホーム）ひまわり 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

〔利用者の状況について〕

共同生活援助事業 「ひまわり」定員14名

入居者 ※R7年3月31日現在	13名（男性7名 女性6名） *令和6年度中 入居者0名 退居者1名
通院先	財団新居浜病院（6名）十全ユリノキ病院（6名） たねがわ心の相談室（1名）
日中の通所先 (福祉サービス事業所とデイケアの併用あり)	つぼみ（8名）どんでんどん（4名）花工房（0名） その他福祉サービス事業所（0名）デイケア（7名） 就職（1名）
グループホーム入居前の居住	自宅（2名）病院入院（10名）施設入所（1名）GH（1名）

〔入居者ミーティング〕

毎月1回 第1火曜日に開催。

- 入居者全員によりミーティングを実施。
- グループホーム内の役割分担、担当者、ルールなどの確認・協議。
- 行事予定などのお知らせ、企画の相談。
- その他意見交換、情報交換。

〔個別健康管理・生活支援〕

- 新居浜市特定健診を受診。（がん検診を希望される方に実施）
- かかりつけ精神科、内科への定期受診。緊急時には受診同行支援。
- 訪問看護等との連絡、調整。
- 担当職員が定期的に面接、相談に応じ生活全般を支援。
- 関係機関とのサービス担当者会議に出席。
- ご親族への定期的な連絡、近況報告、相談。
- 日々の夕食支援。
- 夜間及び緊急時における電話、訪問支援。
- 長期休暇中における電話、訪問支援。

〔入院中の方への支援〕

- 体調不良時について対応。病院や救急との調整、支援など。
- 入院中の必要な生活支援。（衣類、生活用品などの準備、買い物など）
- 医療機関との連絡、調整。
- ご親族への連絡、相談。
- 退院に向けての調整。



[地域移行支援事業でのグループホーム入居予定者（体験者）への支援]

- 地域移行支援会議への出席及び関係機関との連絡、調整。
- 体験入居へ向けた生活環境の調整。
- 衣類、生活用品などの準備、買い物支援。
- 訪問支援及び生活状況の確認、調整。
- 夜間及び緊急時における電話、訪問支援。

[グループホーム行事]

- テイクアウトの実施。（年3回）
- 防災（風水害、火災、地震）訓練の実施。

[地域との交流]

- 年度始めに自治会費を納入。自治会長及び組長へのあいさつ。

[施設の維持管理]

- 建物内外の清掃を定期的実施。
- 共有スペース、個人の居室は日常的に清掃を実施。
- 設備面の定期的な点検。必要に応じて修理、交換実施。

[その他]

- 地域移行支援事業における、財団新居浜病院、十全ユリノキ病院との座談会及び、職員研修における施設見学の受け入れ。

令和6年度 地域活動支援センターI型「グルボ」 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

〔利用者の状況〕

登録人数	145名（3月末2月末終了1名含む） 男性96名 女性49名
合計利用者数	2,952名
1日平均利用者数	11名
年齢	20代8名、30代16名、40代25名、50代62名 60代26名、70代8名 （平均年齢歳）51歳
通院先	松風病院（13）十全ユリノキ病院（37）財団新居浜病院（25） こんどう心療内科（28）協立病院（15）上田医院（6） 十全総合病院（5）愛媛労災病院（1） 道前病院（1）味酒診療内科（1）アキクリニック（2） 平和通り心療内科（1）西紋病院（1）みやざきメンタルクリニック（3） Dクリニック（2）とのやまクリニック（1）松山記念病院（1） たねがわ心の相談室（1）周桑こころのクリニック（1）

〔活動内容〕

	活動内容	開催回数	参加人数
交流活動 啓発活動	昼食会	47	272
	母さん丼	3	14
	夕食会	24	63
	お菓子教室	4	3
	料理教室	8	10
	外食	9	23
	就労者の集い	12	57
	土曜日の集い	12	41
	ピアサロン	12	27
	利用者ミーティング	12	59
	いろは学習会	4	28
	いろは学習会実行委員会	5	16
	その他交流活動	5	6
	余暇活動	スポーツ （ソフトバレーなど）	6
絵画		49	94
カラオケ		12	42
その他レクリエーション （バス旅行、お花見、バーベキュー、健康教室など）		31	135
合計		255	913

□昼食会（週1回実施）、夕食会（月2回実施）

当事者が集まる機会を提供し、食事の機会を通して当事者同士の交流を行う。

※手洗い・消毒は継続して行う。

□母さん井（年3回実施）

新居浜家族会ひなぎくからの参加協力のもと、食事の機会を通して交流を行う。

※手洗い・消毒は継続して行う。

□就労者の集い（月1回実施）

就労者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

□土曜日の集い（月1回実施）

当事者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

□ピアサロン（月1回実施）

当事者が集まる機会を提供し、テーマに沿って情報交換や交流を行う。

（西条保健所職員・新居浜市保健センター職員(保健師もしくは看護師)・市役所地域福祉課職員(保健師)の参加協力を年1回得る。）

□利用者ミーティング（月1回実施）

利用者が集まりミーティングを実施。行事予定の確認、昼食会や夕食会の献立の検討を行い、活動内容に関する意見を出し合う。実行委員会等の出席会議の報告や、花咲会理事会評議員会の報告を行う。

□いろは学習会（年4回実施）

実行委員会にて当事者の意見を聞き、当事者対象の学習会を開催する。

当事者が病気や障がい、制度等について学ぶ機会を提供し、学習や仲間同士の交流を図る。

6 / 27	「年を重ねても、自分らしい生活を叶えるために」	参加者 9名
8 / 22	「メンタルヘルスケア」	参加者 7名
11 / 19	「薬について」	参加者 5名
2 / 18	「使ってよかった訪問看護」	参加者 7名

□いろは学習会実行委員会（年4回実施）

当事者ととも、いろは学習会のテーマや内容の検討を行う。

□余暇活動（随時）

スポーツやカラオケ、絵画などの余暇活動の提供を行い、交流を図る。お花見やバーベキューなど、季節ごとのレクリエーションを行う。

〔来訪者〕

当事者 29名、当事者家族 0名、家族会 9名、関係機関職員 31名 その他 0名

〔施設見学及び実習受け入れ〕

10月2日 四国中央医療福祉総合学院 精神保健福祉援助実習施設実習 1名

令和6年度 地域活動支援センターⅢ型 新居浜・花工房 つぼみ 事業報告

○地域活動支援センターⅢ 型新居浜・花工房 令和6年4月1日～令和7年3月31日

[利用者の状況について]

利用人数	12名（3月末） 男性8名 女性4名
1日平均利用人数	5.6名
平均年齢	58.3歳
通院先	財団新居浜病院（5）十全ユリノキ病院（4）愛媛大学附属病院（1） 協立病院（1） こんどう心療内科（1）

◆委託作業：三和製袋

◆健康教室

【地域交流・イベント・行事等】

利用者レクリエーション（買い物、バス旅行、お花見）

ふれあい交流会、ハートピック in にいはま、校区夏祭り、校区文化祭

○地域活動支援センターⅢ型 つぼみ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

[利用者の状況について]

利用人数	15名（3月末） 男性9名 女性6名
1日平均利用人数	5.5名
平均年齢	55.3歳
通院先	財団新居浜病院（4）十全ユリノキ病院（8）上田医院（2） こんどう心療内科（1）

◆委託作業：三和製袋

◆健康教室

◆お菓子クラブ

【地域交流・イベント・行事・レクリエーション活動等】

お花見

利用者交流会

利用者バス旅行

ふれあい交流会

ハートピック in にいはま

校区夏祭り、校区文化祭

生き生き幸せフェスティバル

令和6年度 新居浜市障がい者等相談支援業務委託事業所「どんでんどん」

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(相談支援を利用している障がい者等の人数 (重複有))

	実人員	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	その他
障害者	76	3	1	7	74	21	2	3
障害児	3	0	0	1	2	3	0	0
計	79	3	0	8	76	24	2	3

(支援方法)

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	112	40	31	398	14	9	247	1	852

(支援内容)

支援内容	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒の安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済
件数	164	140	281	302	19	110	36

支援内容	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	居住サポート	その他	計
件数	52	26	34	5	0	1	1169

【事業の内容】

(支援方法及び内容)

- ・障がい者の生活上の問題や課題の解決、また希望する生活の支援について、適切なサービスの利用がなされるよう、相談や支援を行った。
- ・自宅への訪問、福祉サービス申請や医療機関への同行、電話相談、関係機関との連絡調整等の支援を行った。
- ・障がい者世帯についての困難ケースについて、関係機関等と連携し、調整を行った。
- ・福祉サービスの利用においては、制度や内容の説明を行い、申請手続きの同行や、事業所との連絡調整を行った。
- ・障がいや病状理解に関する支援においては、未治療の方、治療中断の方に対して関係機関等と連携し訪問等を行い、相談や支援、関係機関、家族等との調整を行った。
- ・健康や医療に関する相談においては、訪問・来所・電話等にて相談を受け、医療機関と連携を図りながら支援を行った。

- ・家計や経済に関する相談においては、障害年金や生活保護、日常生活上の金銭管理に関する相談を受け、書類の作成や申請手続き・関係機関への同行や助言などの支援を行った。
- ・就労に関する支援については、面接等にて相談を受け、関係者と連携を図り支援を行った。
- ・家族関係について、電話や来所にて相談を受け、関係機関等との調整を行った。
- ・実施事業においては、相談の機会を幅広く持つとともに、当事者が制度や病気についての知識を得る機会・当事者同士が交流をもつ機会として支援を行った。
- ・西条保健所と連携し、ピアサポート活動の支援を行った。

(実施事業)

いろは学習会(3回)

(出席会議)

新居浜市障がい者自立支援協議会事務局会

新居浜市障がい者自立支援協議会相談支援部会

新居浜市障がい者自立支援協議会精神保健医療福祉関係部会

新居浜市委託相談事業所連絡会

新居浜市精神障がい者家族教室

(その他)

- ・新居浜市障害支援区分認定調査員
- ・ピアサポート事業の実施
- ・新居浜市障がい者総合相談窓口の実施

◆特定相談支援事業（計画相談支援）

- 令和6年度末 契約者数： 121名
- モニタリング延べ件数： 298件
- 計画作成延べ件数： 100件

◆一般相談支援事業

- 地域移行支援：3件
- 地域定着支援：2件（令和7年3月末 契約者数）